CTG
2026年度 建交労推進ニュース
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

2026年度
NO.4
(通算NO.4)
2026.10.7

年末一時金・全国いっせい要求提出日！

すべての職場で要求提出を！　提出したら直ちに報告・入力を！



本日10月7日（水）は、2026年年末一時金闘争の「全国いっせい要求提出日」です。

物価高騰が続き、組合員と家族の暮らしへの負担が重くなるなか、年末一時金は年末年始の生活を支える重要な要求です。各職場で組合員の要求をしっかりと集約し、すべての職場で要求書を提出することにこだわりましょう。また、正規労働者だけでなく、職場で働く非正規労働者の要求や実態もつかみ、同一労働同一賃金の考え方にもとづく一時金支給を求めるなど、職場全体の要求として秋季年末闘争をすすめることが重要です。

要求書を提出した職場は、提出状況を速やかに支部・都道府県本部へ報告してください。 そして、報告を受けた都道府県本部は、直ちに「建交労データベース」への入力をすすめてください。

全国の仲間が「どれだけの職場で要求を提出したのか」「どのような回答が出ているのか」をリアルタイムで共有することは、それぞれの職場での交渉を前進させ、全国のたたかいを底上げする力になります。

昨年の年末一時金闘争で未入力となっているデータについても、この機会に確認し、未入力を一掃しましょう。入力作業を一人の担当者だけに任せるのではなく、複数の担当者で分担するなど、各組織で確実に入力できる体制づくりもすすめてください。

データベースへの入力方法がわからない場合や、入力にあたって不明な点がある場合は、中央本部までご連絡ください。一緒に確認しながら入力をすすめます。

第1次回答指定日は10月21日（水）、その翌日の10月22日（木）は統一行動・入力作業日です。その後も毎週の回答指定日と統一行動・入力作業日を節目として、要求提出、回答、妥結までの状況を全国で共有しながら、12月11日（金）までの支給をめざします。

本日の全国いっせい要求提出日を起点に、すべての職場から要求を提出し、物価高騰を乗り越える年末一時金の獲得に向けて、全国で力を合わせて秋季年末闘争をすすめましょう！

春闘要求アンケートの集約を強めよう!

2027年春闘に向けた「10万人アンケート大運動」を、全組織・全組合員参加ですすめましょう！

第1次集約日は10月21日（水）です。現在、各組織・職場で回収しているアンケートは、必ず中央本部まで送付してください。

組合員一人ひとりが回答するとともに、家族や職場の仲間などに協力を呼びかけ、対話と要求を広げましょう。

一人でも多くの声を集め、2027年春闘の要求づくりと要求実現、組織拡大につなげましょう！

建交労中央本部　メール：masaakisuzuki@kenkourou.or.jp　TEL：03-3360-8021